

JWAF journal

日本勤労者山岳連盟

2023 5

日本勤労者山岳連盟 Japan Workers' Alpine Federation

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5番24

TEL: 03-3260-6331 FAX: 03-3235-4324

Mail: jwaf@jwaf.jp

発行責任者/川嶋高志 発行年月/2023年5月



仙ノ倉山北尾根
谷川連峰

「残雪の尾根に行く

ほとんど激藪だった」

会の仲間から誘われた春山山行。取付きは、いきなりの急登ではあるが雪はある。が、その後は激藪の連続。シャクナゲはまだ良い方で、ダケカンバは跳ね返してくる。行程の90%以上藪だったが、最後はやっと残雪が出迎えてくれた。

(柴田尚武・浜松勤労者山岳会/静岡)

INDEX

- 2..... 第50回全国一斉の清掃登山・クリーンハイク
- 3..... 夏山登山の事故防止の取り組みについて
- 4..... 部局・専門委員会の活動
- 5..... 4月の事故一報一覧
- 6..... 4月の労山基金交付一覧
- 7..... 全国連盟の活動と予定
- 8..... 労山カレンダー写真募集

第 50 回 全国一斉の清掃登山・クリーンハイク アピール

私たち登山会員は、美しい山岳自然や貴重な山岳の動植物を守り、登山文化を広げていく使命があります。そのために、山を汚さず、ゴミは必ず持ち帰ることとしています。また、ふるさとの山をいつまでもきれいにする目的で、1974 年から全国一斉の清掃登山(クリーンハイク)を実施して今年で 50 回を迎えます。昨年のクリーンハイクにおいては 20 地方連盟の 212 の会の 2,814 名が参加して、全体で 2,194kg のゴミを回収しました。

このような活動をこれからも続けていくために、私たちは下記の項目を守り、これからも美しいふるさとの山を守っていきます。



1. ゴミはすべて必ず家まで持ち帰りましょう。
2. 全国一斉のクリーンハイク等に積極的に参加して、地元の登山道周辺の清掃に努め、山を傷つけず汚さず、登山者のモラルを高めましょう。
3. 山での許可を得ない植物の採取は、法律に違反しています。また、登山道から離れて貴重な植物群落に足を踏み入れることも自然環境破壊につながるののでやめましょう。
4. 山でのトイレは、多くの人が自然の中で行えば自然への大きな負荷となります。トイレは必ず、登山口の周辺と山小屋等で済ませるようにしましょう。山小屋や山岳トイレがない場合は、携帯トイレを使用するなどして山岳環境に負荷をかけないようにしましょう。
5. 特定の山やコースへの集中を避け、なるべく少人数で行動して登山道への負荷を減少させましょう。
6. 山岳の自然環境を破壊するような開発等にも関心を持ち、情報共有をして山の自然を守っていきましょう。

■清掃登山のはじまりは・・・

最初の取り組みは、1971 年 3 月に、東京都連盟・三多摩協議会が奥多摩の大岳山で実施したものでした。当時は今と違って、登山者が持ち込んだ大量の空き缶や弁当ガラが放置されていました。

また、滋賀県連では、会の例会山行で「汚いなあ、いっぺん掃除しようや」という登山中の会話の中から清掃登山が始まり、1973 年には県連が年間行事として清掃登山に取り組むようになりました。

こうしたなかで、登山全国連盟の体制づくりの一環として、1974 年に自然保護委員会が設置され、同年 10 月に呼びかけられた「自然保護強化月間」に清掃登山が行われます。翌年からは毎年 6 月に実施され、今日まで続いています。

■継続した取り組みにより・・・愛知県連

愛知県連では 1974 年から毎年清掃登山を行い、1980 年以降は回収したゴミの重さを記録しています。1980 年は 221 名の参加で 1400.0kg (御在所岳) だったゴミは減っていき、コロナ前の 2017 年には 941 名参加で 56.0kg でした (御在所岳・藤原岳)。2022 年は 317 名の参加で 25.1kg (御在所岳・藤原岳)。最近「山にゴミが少なくなっている」と報告されるようですが、50 年にわたる継続した取り組みあってのこと。

1990 年から 2000 年頃は参加者が 1000 名を超え、ゴミの運搬にロープウェイの使用や計量場が提供されたり、愛知県や三重県から感謝状が贈られるなど、自治体をも動かす運動になりました。

■ココヘリ労山搜索隊

訓練配信と学習会を開催

山岳遭難者の早期発見を目的に「ココヘリ」は始まった。山岳遭難による行方不明者をゼロにし、生還の可能性を高めることを目的としている。「ココヘリ労山搜索隊」は「ココヘリ」での空からの搜索を補完するために2019年6月から募集を開始し、現在は全国で108名が隊員登録をしている。ヘリコプターは万能ではない。夜間や悪天では搜索できない。地上部隊が受信機を持って搜索することで、より発見の可能性が高まる。「人の命は地球より重い」この言葉を胸にココヘリ労山搜索隊は結成された。

写真:ヒトココ子機・親機に加え、ドローンに搭載するアンテナも示して説明する八木澤氏



結成後3年間、コロナ禍により活動ができなかったが、今年4月20日に初めて全隊員に訓練配信が行われた。続いて5月17日にはオーセンティックジャパンの八木澤専務(搜索隊副隊長)と清水氏(山岳ガイド)を全国労山事務所に招いてココヘリの現状と受信機についての学習会を開催した。栃木・茨城を含む首都圏から11名の隊員が参加し、真剣に使い方を学んだ。親機については日頃の訓練が重要だと確認できた。2~3時間の里山ハイクでも遭難事故は起きる。整備されたキャンプ場でも行方不明者は発生する。警察庁の統計では山岳遭難で毎年40名前後が行方不明者となっている。これを少しでも減らすために、まず「ココヘリ」への加入を勧めて欲しいと最後のまとめだった。

(全国連盟理事長、搜索隊副隊長 川嶋高志)

夏山登山事故防止の取り組みについて、緊急アピール！

登山の基本を見直し、慎重な行動を心がけましょう

2023年4月28日・遭難対策部

最近の登山をめぐる状況は、コロナ感染の状況も落ち着いてきて、山行活動が活発になっています。低山ハイキングの範囲から、3000m級アルプスの登山活動も増加傾向です。更に登攀や沢登りなど、ロープを使用する山行も急増しています。すでに、今年の積雪期登山を含めた死亡事故は3名となり、各

地方からは重大重症事故の報告も届いています。夏山シーズンを前に遭難事故が懸念されます。全国連盟遭難対策部は、以下のことに協力をお願いします。登山の基本技術を見直し慎重な行動を心がけ、自身の登山力量を再度確認して万全の計画を立てて山に出かけてください。

一人ひとり、もう一度安全のために次のチェックポイントを再確認しよう！

- ▶ 下山時の転倒事故が増加しています。日頃からの脚力強化の運動を心がける事と、下山時には登りの筋肉疲労が現れる事を意識し、より慎重な行動を心がけてください。
- ▶ 登攀(室内ジムを含む)事故が急増しています。グラウンドフォールも発生しています。基本技術が足りなかった事が大きな原因です。日頃からの相互チェック、目で見て・指さし確認、お互いに声かけをする等の確認を徹底して下さい。
- ▶ 現在(4月20日)まで3件3名の死亡事故が発生しています。各地方では重大重症事故が(調査中の事故も含む)連続して発生しました。墜落・転落・滑落事故による事例が、10件10名。2名の

死亡者を含めて何れも骨折や靭帯断裂の重症事故に繋がっています。登攀や沢登りでの登山は、特に計画段階から自身の力量を十分に検討し、無理の無いルートを選定して下さい。

- ▶ この数年、重大事故の多くが「認知のゆがみ」による要因(自身の登山力量を過信したりする)で発生しています。最近の事故事例からは、天候の状況悪化や、道を間違えた場合も「何とかなる」「大丈夫だ」と最悪の状況を想定しない行動「思いこみ」が散見されます。一步立ち止まって、この判断が正しいのか、安全第一を考えるのであれば、行動の中止や、場合によっては引き返すことも必要です。

天候に恵まれ、楽しい登山を行うためにも、安全第一の行動をお願い致します。

部局・専門委員会の活動

■ 遭難対策部

重大事故に繋がらない慎重な登山活動を

5月10日までに届いた事故一報は、26件27名。山の清掃活動中に、誤ってガードレール脇2m下に転落し頭部損傷により死亡した事故が発生した。現在、詳細は不明だが残念な結果となった。今月の登山形態では、登攀が8名、沢登り1名。事故原因では、転倒・体勢で14名、落石3名、虫(マダニ)3名。登攀の事故では落石が発生。その原因がカムをセットした岩が開き崩壊し巻き込まれた事例だった。各地方の岩場でも起こりうることとしてカムセット時の確認や浮いている岩の点検を必ず行って欲しい。今年例年に比べ気温の上昇が早く、マダニによる被害が多発している。特に休憩中に注意が必要だ。気付かない事が多いが、何か足に痛みを感じたら痛む所を確認すること(過日、山で黒い塊のマダニを発見し払い取った)。

4月下旬までに、3名の死亡事故が発生。例年5月からは沢登りや登攀の事故が増加傾向にある。重大事故に繋がらない慎重な登山活動を心掛けて欲しい。(遭難対策部長・石川昌)

■ 自然保護委員会

クリーンハイクと自然保護担当者会議に向けて

今年のクリーンハイクは、50回目の節目である。積極的な取組を期待したい。昔、尾瀬ヶ原のゴミ箱の撤去が行われた。そのために登山口の沼田駅のゴミ箱が溢れてしまったという逸話を聞いたことがある。今は持ち帰りが当たり前になったのも、取り組みの成果と言えよう。

6月17日～18日には、埼玉県・長瀬で自然保護担当者会議が開催される。講演会講師の森考順氏は、登山道整備や山岳トイレ問題についても造詣が深く、山の自然を考える興味深い講演になると思う。二日目には宝登山登山も計画されている。ロウバイやウメで有名な低山である。もちろん、その花はないが足元に咲く花に出会えるのも楽しみである。

(全国自然保護委員・安田優)

写真:ウソと日本リスの昼食(北八ヶ岳しらびそ小屋)

■ 労山基金運営委員会

2023年行事主催者賠償責任保険の契約締結

労山はGW終了後、「行事主催者賠償責任保険(正式名称は東京海上日動(株)施設賠償責任保険)」について、代理店「(株)アイサプランニング」と契約申込書の締結を行なった。2023年度主催者賠償責任保険の申込みは全部で60団体、対象者数は10,807人だった。団体の内訳をみると、地方連盟が16団体、会・クラブ単位では44団体だった。対象加入者数を地方連盟単位でみると、兵庫県連の688名、愛知県連635名、群馬県連の441名の順である。次いで会・クラブ単位では、トップは西宮明昭山の会851名、アルペン芦山697名、杉並山の会392名である。この2023年対象加入者数は、昨年度実績を基に今年の見込数で契約したものである。契約払込金は12万8350円だった。

この保険でお支払できない主な事故は、故意および地震・噴火・洪水・津波などの天災によって生じた事故である。これまで周知してきた行事主催者「行事役員・行事スタッフ・講師陣」への損害賠償請求のほかに、被害者治療費用・破損費用も本保険の対象になる。例えば、参加者が「施設の備品を壊した場合、備品破損の費用」、「参加者が歩いている時に足がもつれて転んでケガをした場合の治療費等」で主催者にミス(過失)があった場合が想定される。また、スタッフが運んでいた器具が施設の備品に当たって壊した場合(主催者にミスあり)も主催者は施設へ備品破損賠償をするので、これらの対応に有効な保険である。(労山基金運営委員・今野善伸)



4月1日から5月9日までに届いた事故一報

事故発生日	地方連盟	年齢	性別	山名	山行形態	事故原因		傷病名	
1	4.2	東京	29	男	五竜岳	冬季登攀	落石	Aフェース2P目で大量の落石が発生し左眉付近に当たった。	裂傷・打撲
2	4.9	京都	62	女	堂満岳	無雪期	虫	マダニに咬まれ帰宅するまで気付かなかった。	マダニ噛み傷
3	4.2	東京	60	女	村杉岳	積雪期	体勢	雪のブロックを降りる際、全体の体重が腰に乗り膝を痛めた。	新鮮陥凹骨折
4	4.9	奈良	69	男	長尾山	登攀	転落	腰かけて休憩中に突然傾き、2m程の斜面を転落した。	頭部裂傷・打撲
5	3.25	道央	69	男	百松沢山	積雪期	転倒	渡渉出来る地点を探中、足元の雪が抜け落ち転倒した。	左足首靭帯損傷
6	4.8	大阪	58	女	不動岩	登攀	落石	カムをセットしたクラックが開き、岩が崩壊して巻き込まれた。	右足首骨折他
7	4.8	大阪	48	男	不動岩	登攀	落石	カムをセットしたクラックが開き、岩が崩壊して巻き込まれた。	足・肘の擦過傷と打撲
8	4.8	岡山	64	女	伯州山	無雪期	転倒	下山中、足を滑らせ尻もちを着いた状態で2m程滑落した。	左膝後十字裂離骨折
9	4.9	道央	53	女	利尻岳	積雪期	体勢	柔らかい雪を踏み抜き上半身が振られ膝に負担がかかった。	前十字靭帯損傷
10	4.16	兵庫	62	女	中山最高峰	無雪期	転倒	下り坂で滑って転倒し右足首を捻った。	右足首骨折
11	4.18	徳島	72	女	雪彦山	無雪期	転倒	下山中、掴んだ枝が折れ転倒した。	左手親指靭帯損傷
12	4.19	長崎	74	女	檜山	無雪期	転倒	窪みに足を取られ後ろ向きに転倒した。	右手小指骨折
13	4.16	東京	62	男	勝峰山	無雪期	転倒	下山時に濡れた木段でスリップし転倒した際、左肩に荷重。	左肩腱板断裂
14	4.8	京都	66	男	大焼山	無雪期	転倒	下山中、登山道の間違いに気づき戻る途中で転倒した。	肋骨骨折
15	4.17	和歌山	65	男	大島居の岩場	登攀	転倒	グラウンドフォールした後、徐々に足首が腫れてきた。	左足首内果骨折
16	3.14	大阪	84	男	箕面山	無雪期	転落	ガードレール脇2m下のゴミを回収中、誤って転落した。	転落死
17	4.13	愛知	66	女	蕪山	無雪期	滑落	へつり道で約2m程滑落した。	左足首挫傷
18	4.13	愛知	68	男	弓張山地東山	無雪期	転倒	下山中、石車に乗り前のめりに転倒した。	左足関節外側靭帯損傷
19	4.23	京都	62	女	柳ヶ瀬山	無雪期	虫	湿原散策中に痛みを感じたが、帰宅してから気付いた。	マダニ噛み傷
20	4.23	福岡	43	女	日向神の岩場	登攀	転倒	アプローチの登りで、枯葉に滑り転倒した。	右肋骨骨折他
21	4.23	大阪	52	女	御在所岳	登攀	転落	リード中にカムが抜け残置ハーケンで停止した。	右足首関節捻挫
22	4.24	京都	67	女	三ツ峠山	無雪期	転落	滝付近で階段を降りる時に足が滑って転落した。	頭部裂傷・打撲
23	4.27	栃木	72	男	ミツモチ山	無雪期	転倒	ストックが滑り前のめりとなり転倒した。	慢性硬膜下血腫
24	4.29	富山	55	男	細藏山	無雪期	虫	下山後、マダニに気付いた。	マダニ噛み傷
25	5.4	愛知	68	男	竜ヶ岳	無雪期	転倒	傾斜のある岩混じりのザレ場で滑って仰向けに転倒した。	左足大腿骨骨折
26	5.3	道央	25	男	見晴山	登攀	滑落	アンジェラ登攀中に足が滑り、岩を持った左腕に荷重がかかった。	左肩捻挫
27	4.29	東京	58	女	軍刀利沢	沢登り	その他	下山後、温泉で左膝に痛みを感じて歩行困難になった。	左膝滑膜ひだ障害

事故一報の受領順で掲載

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
男性	2	0	1	1	7	1	1	0	13
女性	0	0	1	4	6	3	0	0	14
合計	2	0	2	5	13	4	1	0	27

	無雪期	積雪期	登攀	沢登り	訓練	冬季登攀	山スキー	氷瀑	合計
男性	7	1	4	0	0	1	0	0	13
女性	8	2	3	1	0	0	0	0	14
合計	15	3	7	1	0	1	0	0	27

	墜落	転落	滑落	転倒	体勢	虫(マダニ)	落石	その他	合計
男性	0	2	1	7	0	1	2	0	13
女性	0	2	1	5	2	2	1	1	14
合計	0	4	2	12	2	3	3	1	27

	骨折	捻挫	挫傷	打撲	裂傷	損傷	死亡	その他	合計
男性	3	1	0	2	2	2	1	2	13
女性	6	1	1	0	1	3	0	2	14
合計	9	2	1	2	3	5	1	4	27

労山基金 2023年4月交付認定の一覧

No.	地方連盟	口数等	事故発生日時	山域・山名・場所	山行形態	事故原因	事故状況	傷病名
1	長野県	50台女性 1口	2022/03/12 14:30頃	八ヶ岳連峰 美濃戸北沢大滝 (山の神氷瀑)	氷瀑	転・滑落	アイスクライミング中に氷が崩落しクライマーが墜落、ピレイヤーが引き込まれて滝下に転落。クライマーは打撲で済んだが、ピレイヤーは骨折し行動不能となり、救助を要請。その後救助隊によって搬出された。	第4～8胸椎横突起骨折 第4～6肋骨骨折
2	広島県	50台男性 5口	2022/04/09 09:30頃	広島県 烏帽子岩山 ナメラ岩	登攀	転・滑落	ナメラ岩第1ボピュラーをリードで上がり途中スリング2箇所をかけ、大リングにてクイックドロローをかけ核心部分にかかったが、久しぶりにもかかわらず順調で「カムを使うべきか使わずに登るか」で迷い思案中に滑落。下のテラス状に左足前がかかり2mほど落ちて停止した。	左アキレス腱断裂 左足関節周辺挫傷
3	道央地区	40台女性 5口	2022/07/25 13:00頃	大雪山系 当麻岳 当麻乗越分岐より10mほどの登山道	無雪期登山	転倒	愛別岳登頂後、11:30愛別分岐より安足間岳・当麻岳経由で下山。13:05当麻乗越より10m程度上部の登山道にて、ハイマツにより登山道が隠れている状況で雨水等により侵食された段差が目視できず、転倒。直後より右足首の違和感、痛みがありテーピング処置及び痛み止めを服用し、16:05愛山溪温泉登山口へ自力下山。	右足首靭帯損傷
4	岡山県	70台男性 5口	2022/07/29	知床 斜里岳 5合目辺りの沢を横切った所	無雪期登山	転倒	滑って転んだ時に右手を出したため、持っていたストックに右手の小指が引っ掛かり脱臼した。	右手小指の脱臼
5	道央地区	50台女性 5口	2022/08/21 12:30頃	北海道 羊蹄山山頂付近	無雪期登山	疲労	下山開始後、徐々に左膝痛が出現。痛みが増強し、左足の振り出しや着地時に痛みが強く歩行困難となり、下山に時間を要した。	左膝変形性膝関節症
6	神奈川県	70台女性 5口	2022/09/15 13:30頃	山梨県 三方分山	無雪期登山	転倒	三方分山から精進湖へ下る途中の段差を右足で降り、そのまますべて尻もちをついた。足首に痛みを感じたので湿布を貼り下山した。	右足腓骨骨折
7	京都府	50台女性 1口	2022/10/02 08:10頃	白山 室堂センター	無雪期登山	転倒	白山室堂センターの2450m付近、展望台で走ってきた対面者を避けようとして木の根に足を引っかけて転倒。その際右手をついた。	右手親指付近骨折
8	熊本県	70台女性 1口	2022/11/13 14:30頃	熊本県八代市 大行寺山	無雪期登山	転倒	御坂遊歩道石段を約1時間ほど下山中、足を滑らせ負傷した	左手首橈骨複雑骨折
9	東京都	50台女性 5口	2022/12/03 16:30頃	丹沢 塔ノ岳 大倉尾根	沢登り	転倒	戸沢より沖ノ源次郎沢を遡行。問題なく大倉尾根にトップアウトしたが、大倉尾根下山時に、観音茶屋上部の標高500m付近で右足を捻る。そのまま下山したが痛みが引かないことから12/5月曜日に病院を受診し、右足腓骨の外果骨折が判明した。	右足腓骨の外果骨折
10	静岡県	50台女性 3口	2022/12/18 14:00頃	山梨県甲府市 淡雲山・興因寺山 武田の杜遊歩道上で、塚原から上る林道と交差する所	無雪期登山	転倒	下山中の斜面で落ち葉が多く、落ち葉が25センチ位溜まっている深みに踏み込んだ時、右足首を捻った。足を付けにくい程度の痛みなので車で林道を下した。標高550m。	右足腓骨遠位端骨折
11	東京都	70台男性 10口	2022/12/15 11:30頃	奥武蔵・秩父 破風山 モミジ平下部の登山道	無雪期登山	転倒	破風山から秩父温泉への下山途中、モミジ平を過ぎたあたりの下りの登山道でスリップして転倒した。当時、登山道は落ち葉に覆われていて登山道表面がわかりにくい状況であった。転倒の際に頭を立木に打ち、腰も捻った。痛みがあったので湿布で応急手当をして自力で下山した。下山・帰宅後、病院での診察の結果、骨と脳に異常は無く、頭の打撲と脚の付け根の捻挫と診断された。	頭部打撲 左脚付け根の捻挫
12	京都府	60台女性 5口	2023/01/08 10:00頃	八ヶ岳連峰 赤岳鉱泉から行者小屋に至る途中の中山乗越付近の斜面	訓練	訓練時の過失	滑落停止訓練で反転した際、ピッケルのシャフト上に胸ポケットに入れていたスマホが乗ってしまい、スマホの角の一点に力がかかって、スマホ無傷で肋骨を骨折。	左8番目肋骨骨折
13	和歌山県	70台女性 3口	2023/02/14 10:00頃	和歌山県日高川町 矢筈山	積雪期登山	転倒	登山道にて、倒木を跨ごうとして足をかけた木で滑り、転倒。その時に右側にあった倒木の折れて尖った枝が右腕に当たり、皮膚が破れたような形に切れた。	右前腕挫傷
14	神奈川県	70台男性 3口	2023/02/19 09:50頃	八ヶ岳連峰 渋温泉とその下部のバス停までの車道	積雪期登山	転倒	下山時にバス停に向かって歩いていた車道で所々凍結した箇所があった。注意しながら進んでいたが、転倒して左骨盤を強打した。	骨盤骨折



全国連盟の活動と予定

2023年5月

06 2023年原水爆禁止国民平和行進・出発式(東京・夢の島)浦添会長・久保副理事長・石川理事が参加、**09** 登山と山岳文化の教養講座(春)合評会、**同日**自然保護委員会、**10** 遭難対策部会、**11** 組織部会、**11** 財政部会、**16** 三役会議、**同日**新日本スポーツ連盟・定期協議、**17** ココヘリ登山捜索隊・学習会、**18** 共済の今日と未来を考える懇話会(東京・保団連事務所)川嶋理事長が出席、**20** 山筋ゴーゴー体操推進委員会、**23** 登山基金運営委員会、**25** 第15回理事会、**27** 日本山岳文化学会・創立20周年記念講演会&祝賀会(東京・秋葉原)浦添会長が来賓として出席、**29** ハイキング委員会、**31** 山岳安全対策ネットワーク協議会・第2回会議

2023年6月の予定:07 遭難対策部会、**08** 組織部会、**10・11** 全国組織担当者会議、**17・18** 全国自然保護担当者会議、**20** 三役会議、**24** 第16回理事会(拡大)、**25** MFA プロバイダー養成講座、**26** 登山カレンダー写真応募締切、**27** 登山と山岳文化の教養講座・読書会、**27** 登山基金運営委員会、**28** 登山基金担当者向けオンライン説明会

国民平和行進、今はどこ？

日本の各地で出発した平和行進。東京発のコースは、神奈川・静岡・愛知…と続き、8月に被爆地の広島へ到着します。写真は5月20日に三島から裾野へ歩く、静岡県連！



催しのご案内 ※詳細はホームページをご覧ください

■全国自然保護担当者会議

地方連盟の自然保護に係る活動報告を通して、全国の問題点や課題を共有し、今後の取り組みを考えます。


- 6月17日(土)13時～18日(日)15時
- 講演:森孝順氏(元環境省山岳レンジャー)
- 会場:長瀬荘(埼玉県秩父郡長瀬町)

■登山と山岳文化の教養講座・夏

- 6月27日(火)19時～読書会(6月20日申込締切)ウォルター・ウェストン『日本アルプス』
- 会場:全国連盟1F会議室

■登山基金の説明会(zoom)

1)登山基金【担当者向け】オンライン説明会

- 6月28日(水)19時～20時半 
- 申込はQRコードからどうぞ→

2)登山基金【一般会員向け】オンライン説明会

- 7月5日(水)19時～20時半※本紙4月号印刷版の一部に日付の誤りがありました。お詫びします。

■全国救助技術交流集会

組織レスキューについて、デモンストレーションと交流を行います。

- 7月8日(土)13時～9日(日)12時半
- 会場:おたる自然の村(北海道小樽市)
- 参加対象:救助隊員及び救助に携わる可能性のある会員。定員50名(先着順)

■全国ハイキングリーダー学校

高齢化問題と登山の価値を真正面から学びます。

- 9月30日(土)～10月1日(日)
- 会場:奈良ユースホテル(奈良県奈良市)
- 講義内容:①豊田ふみよ氏(奈良県立大学博士研究員/神経生理学)「高齢者の体と登山」②荒木辰彦氏(福岡県連会長)「登山の歴史と平和登山」、スマホを使って若草山周辺をハイキング

■以下は関連団体の企画です

■新日本スポーツ連盟/交流会「プロGRESS」

- 6月24日(土)10時半～17時
- 会場:東京…BumB 東京スポーツ文化館、大阪…大阪市立東淀川区民ホール/Zoomで2会場を結ぶ
- 内容:①講演「チャレンジを続けるための精神力と心身の鍛え方」田中陽希氏(プロアドベンチャーレーサー)。②座学と実技「ポッチャについて知ってみよう」ポッチャの体験、グループディスカッション
- 申込:新日本スポーツ連盟 <https://www.njsf.net/zenkoku/>

■UAAA キルギス山岳会/レーニン峰登山

- 7月15日(土)～8月29日(火)

■UAAA カザフスタン山岳会/トラッド・クライミング・フェスティバル

- 8月25日(金)～30日(水)

※UAAA=アジア山岳連盟

2024年版 労山カレンダー 写真募集

募集期間
6月26日(月) 必着

採用された方には謝礼2万円
すべての応募者にカレンダー
1部進呈

今回も労山会員の山写真で
カレンダーをつくります
全国の皆さんの自慢の1枚を
お待ちしております！



応募規定

資格：労山会員
点数：一人5点まで
期日：6月26日必着
写真：横位置のみ、合成不可

- ・データの場合
1000万画素数以上（縦2500×横3500ピクセル以上）
形式はJPEGまたはTIFF
- ・フィルムカメラ作品の場合
B4サイズにプリント、もしくはデータ化したもの
- ・人物が主題の作品は、写っている人の許諾を得ていること

※写真はトリミングさせていただくことがあります。

※カレンダー（B4判・中綴じ）掲載時の仕上り寸法は257mm×364mmです。

採用作品は下記にも掲載いたします。予めご了承下さい。

- JWAF journal の表紙
- 日本勤労者山岳連盟ホームページのトップ

スマートフォンで撮影される方へ

毎年、素敵な構図なのに画質の問題で選考外になる写真が多数あります。
縦2500×横3500ピクセル以上のサイズで撮影してください。

選考規定

採用数：表紙および1月～12月の計13点
選考：小松由佳さん（フォトグラファー）

応募方法

WEB応募

<https://ws.formzu.net/dist/S28243176/>



今年のWEB応募は、
専用フォーム＋
ギガファイル便

郵送

CD-R又はUSBで送付。フィルムカメラでの作品はデータ又はB4サイズのプリント写真で送付。

氏名・所属会・地方連盟・住所・電話番号・メールアドレス、各作品名・被写体の山名（山域）・撮影年月日を明記してください。

送付先

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-24
日本勤労者山岳連盟

※返却を希望する場合は、返却先を記載して切手を貼った返送用封筒を同封してください。